

# やさいマンスリーレポート（令和2年9月）

発行日：令和2年9月8日

## 1 野菜の生育状況及び価格見通し〔9月2日公表〕（農水省調査）

### <ポイント>

- ・ はくさい及びキャベツは、9月前半は小玉傾向で平年をやや下回る出荷が見込まれるため卸売価格は高値水準、後半は天候が良好なら平年並みに出荷が戻り、卸売価格は平年並みに戻る。
- ・ その他は出荷数量・価格ともに平年並みで推移。
- ・ 掲載先：[https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai\\_zyukyu/index.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/index.html)

## 2 野菜の卸売価格動向〔9月5日 東京都中央卸売市場〕（ALIC調査）

### <ポイント>

- ・ 平年比で価格が上がったものは、キャベツ（同 149%）、だいこん（同 101%）及びブロッコリー（同 101%）の3品目、平年並みであったものは、ピーマン（同 100%）の1品目、平年比で価格が下がったものは、レタス（同 51%）、なす（同 71%）、にんじん（同 74%）、たまねぎ（同 75%）、きゅうり（同 79%）、さといも（同 82%）、はくさい（同 86%）、トマト（同 87%）、ばれいしょ（同 89%）、ほうれんそう（同 90%）、ねぎ（同 99%）の11品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：[https://vegetan.alic.go.jp/vegetable\\_price.html](https://vegetan.alic.go.jp/vegetable_price.html)

## 3 野菜の小売価格動向

### （1）主要野菜14品目（令和2年8月分）（9都市100店舗）（ALIC調査）

### <ポイント>

- ・ 前月比で価格が下がったものはなく、価格が上がったものは、キャベツ(前月比 176%)、白ねぎ(同 112%)、青ねぎ(同 148%)、はくさい(同 205%)、ほうれんそう(同 132%)、レタス(同 295%)、たまねぎ(同 125%)、きゅうり(同 117%)、トマト(同 104%)、なす(同 121%)、ピーマン(同 109%)、だいこん(同 113%)、にんじん(同 102%)、ばれいしょ(同 103%)、の14品目全てとなりました。
- ・ 平年比で価格が下がったものは、たまねぎ(平年比 99%)、の1品目、価格が上がったものは、キャベツ(平年比 166%)、白ねぎ(同 128%)、青ねぎ(同 111%)、はくさい(同 166%)、ほうれんそう(同 106%)、レタス(同 194%)、きゅうり(同 129%)、トマト(同 108%)、なす(同 137%)、ピーマン(同 128%)、だいこん(同 102%)、にんじん(同 128%)、ばれいしょ(同 158%)、の13品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：  
<https://vegetan.alic.go.jp/retail-price-trends/price-trend-survey.html>

## (2) 主要野菜8品目〔令和2年8月24日の週〕(農水省調査)

### <ポイント>

- ・ 調査対象8品目(キャベツ、ねぎ、レタス、ばれいしょ、たまねぎ、きゅうり、トマト及びなす)の価格は、前週比で-15%~+5%、平年比で+2%~+85%の範囲内となっています。
- ・ 品目別には、キャベツ 291円(平年比 184%)、ねぎ 973円(同 119%)、レタス 761円(同 185%)、ばれいしょ 508円(同 132%)、たまねぎ 295円(同 102%)、きゅうり 704円(同 138%)、トマト 750円(同 125%)及びなす 743円(同 131%)となっています。
- ・ 掲載先：[https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k\\_yasai/h22index.html](https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k_yasai/h22index.html)

## 4 野菜消費動向(令和2年7月)(総務省統計局家計調査)

### <ポイント>

- ・ 7月の生鮮野菜の一人当たり購入数量は4429g(前月比89%、前年同期比103%)
- ・ 上位5品目は、キャベツ510g(前月比102%、前年同期比107%)、たまねぎ430g(98%、120%)、トマト382g(74%、91%)、きゅうり252g(75%、104%)、だいこん225g(99%、92%)
- ・ 掲載先(ベジ探)：<https://vegetan.alic.go.jp/vegetan/sch5.do?outPutKbn=1>

## 5 野菜輸入動向(令和2年7月)(貿易統計)

### <ポイント>

- ・ 7月の野菜輸入量21万6961トン(前年同期比13%減)、うち①生鮮野菜6万5741トン(同5%増)、②冷凍野菜8万3967トン(同20%減)、③塩蔵等野菜4806トン(同29%減)、④乾燥野菜3287トン(同17%減)
- ・ 輸入野菜上位品目は、①生鮮野菜：たまねぎ2万2419トン(同10%増)、にんじん1万1418トン(同59%増)、ねぎ5260トン(同1%減)、ばれいしょ4321トン(同31%減)、ジャンボピーマン4286トン(同14%減)、②冷凍野菜：ばれいしょ2万8157トン(同27%減)、その他の冷凍野菜2万6498トン(同14%減)、えだまめ7388トン(同10%減)、③塩蔵等野菜：その他塩蔵等野菜2052トン(同31%減)、しょうが1202トン(同32%減)、きゅうり及びガーキン1058トン(同18%減)
- ・ 輸入先上位国は、①中国11万4742トン(91%)うち生鮮たまねぎ2万645トン(106%)、生鮮にんじん1万1162トン(160%)、冷凍ほうれんそう等2912トン(77%)、②米国3万8049トン(75%)うち冷凍ばれいしょ2万865トン(78%)、トマト加工品3768トン(75%)、にんじんジュース1519トン(87%)、③韓国7615トン(94%)うちジャンボピーマン3950トン(83%)、その他調整野菜1619トン(103%)
- ・ 掲載先(ベジ探)：<https://vegetan.alic.go.jp/import-export-trends/latest.html>

## 6 野菜主産地の向こう1か月の気象情報（富良野、佐久、洲本等24地点）（ALIC調査）

### <9/5～10/2の気象傾向>

- ・北海道地方 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高いでしょう。特に期間の前半は、かなり高くなる見込みです。降水量と日照時間は、ほぼ平年並でしょう。
- ・東北太平洋側 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる見込みです。降水量と日照時間はほぼ平年並でしょう。
- ・北陸地方 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる見込みです。降水量と日照時間は、ほぼ平年並でしょう。
- ・関東甲信地方 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる見込みです。降水量と日照時間は、ほぼ平年並でしょう。
- ・東海地方 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる見込みです。台風10号や湿った空気の影響を受ける時期があるため、降水量は平年並か多いでしょう。
- ・九州北部地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる見込みです。台風10号や湿った空気の影響を受ける時期があるため、降水量は多いでしょう。
- ・近畿太平洋側 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる見込みです。台風10号や湿った空気の影響を受ける時期があるため、降水量は平年並か多いでしょう。
- ・四国地方 暖かい空気が流れ込みやすいため、気温は高く、期間の前半はかなり高くなる見込みです。台風10号や湿った空気の影響を受ける時期があるため、降水量は多くなるでしょう。
- ・掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/wp-content/uploads/kaisetsu.pdf>

## 7 やさいレポート（令和2年9月分）（ALIC調査）

- ・ 緊急需給調整事業の対象の主要野菜6品目（キャベツ、たまねぎ、だいこん、にんじん、はくさい及びびetas）の卸売価格、小売価格、生育出荷、気象、消費、輸入の最新情報をまとめて紹介しています（毎月発行）
- ・ 別添ファイル「やさいレポート」（令和2年9月分）
- ・ 掲載先（ベジ探）：[https://vegetan.alic.go.jp/yasai\\_report.html](https://vegetan.alic.go.jp/yasai_report.html)

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理課

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9483